

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』

(詩篇 103:2)

暑い日々が続いていますが、皆さまお変わりないでしょうか？

各地の大雨による被害のニュースに心が痛みます。洪水で家が流される映像を見ると、津波で家が流されたあの時を思い出し、苦しくなると話される方もおられます。

日本には、「ここは安全」と言うところがないことを痛感させられます。

昨年4月から始まった「お茶っこ会」は毎月第一水曜日でしたが、その日来られない方や、もっと回数を増やしてほしいとのリクエストにお応えして、今年4月から第三金曜日にも「お茶っこ会」を始めました。

月二回の「お茶っこ会」。準備を考えると、大丈夫だろうかと不安を覚えながらの船出でしたが、主の守りの中で、どちらも15名前後の方々が集う楽しい集会になってきました。

「これ以上人が増えたら、どうしよう」と心配が心の中をよぎり、自分の信仰を問われましたがすべて御存知の主は、毎回丁度良い人数を送って下さっています。

今年も、恒例の「夏祭り」を8月23日(木)に計画しています。

その夏祭りに先立ち、近江教会のメンバーがJYLCキャンプ後、石巻に来てくださりご奉仕してくださいませ。

石巻教会は、諸教会に祈られているのだと、本当に実感させられます。

主の御名を心から崇めます。

石巻教会は、8月15日(水)から24日(金)まで、キャンプ状態になりますが、守られるようにお祈り下さい。

(高橋勝義)



夏のコンサート
さわやかな歌声で、希望と平安をあなたに！
2018年 8月18日(土)
開場:午後1時30分
開演:午後2時～4時
入場無料
ゴスペルシンガー:浜岡典子
滋賀県大津市 近江福音自由教会 牧師夫人
2011年から震災復興支援活動として協賛・石巻で、神様の愛を歌い続けています。
すべて載れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。
わたしがあなたがたを休ませてあげます。(マタイ11:28)

フレンドシップサンデー
2018年 8月19日(日)
午前10時30分～11時45分
講師:浜岡正年牧師
滋賀県大津市 近江福音自由教会 牧師
場所:石巻福音自由教会 石巻市三軒町6-3 0225-25-1705
牧師:高橋勝義 副牧師:東原城元 石巻市三軒町6-3 0225(2)51705

夏祭り
すべて無料です
歌&落語
かき茶・焼きそば・焼アメ！
楽しいコンサートと落語と
聖書のお話！
ピンゴ大会もあります。
お楽しみに！
今年もあじろしくて楽しい歌を、当重曹さんが歌ってくださいます。
お楽しみに～☆
8/23(木)
開場:午前11時30分
開演:午後12時～
ピンゴ
大人も子どもも、おじいちゃんもおばあちゃんもぜひみなさんでお出かけください。

【祈りの課題】

1. 主が、まことの神を求める方々を起こして下さり、礼拝につながるように。
2. 第一水曜日と第三金曜日、月二回の「お茶っこ会」のために。
3. 8月18日(土)、浜岡典子先生をお迎えして行われる「夏のコンサート」のために。
4. 8月19日(日)、浜岡正年師をお迎えして行われる《フレンドシップサンデー礼拝》のために。
5. 8月23日(木)、夏祭りのために。(関西チーム&関東チーム)

今年で「KAS」のコンサートも4回目を数えますが、今回が初めてという方々も何人かいらっしゃいました。

普段、生で聞くことの少ないオペラ曲に皆さん聞き入っておられました。5曲目の「蘇州夜曲」の前奏をピアノの桂子さんが弾き始めたたん、ある方が「これを(クラシックのあなた方が)歌うの?」と愛子さんに聞きました。さらに、歌詞プリントが配られているわけでもないのに、皆さん自然と歌い始めたのです。

会場の心が一つになっていくのを感じました。

それから、「夢をみて生きる」と題し、広瀬志保先生のお話しです。

『人は夢がないと生きていけない。だから、私たちはそれぞれの夢(目標)に向かって毎日を頑張っている。また、人も私たちに夢を見ている(期待している)。

その夢によっても私たちは頑張るが、期待に応えられず歪みが生じてしまう。

しかし、私を造られた神様(イエス・キリスト)は、私のありのままを受け入れて下さるお方なので、結果の是非ではなく、常に私に期待し、夢を見続けてくださっている。この神様の夢は私が地上の生涯を終えてからが本番。本当に帰るべき所、天国で私に夢を見続けてくださったイエス様が両手を広げて待っておられるのです。』と。

プログラムが終わり、アンコールの拍手の中、突然、猫の声が会堂に響き渡りました。

いったい何が起こったのか分かりません。どうやら、二匹の猫が、「チョコレート」を取り合う様子を猫の声で歌い表現しているのだと分かりました。

しかし、チョコを取り合う猫語を、しかもメロディーに乗せて聞くととは思ってもみませんでした。あまりの迫力に会堂は静まり返り、最後は割れんばかりの拍手、拍手。

「来年もKASのコンサートを楽しみにしているので、連絡をお願いします」と帰られる方々の姿に、このコンサートが地域に受け入れられているのを感じました。

メッセージを静かに聞いておられたおひとりおひとりが、イエス様にしっかりと抱きしめられますように…。

☆参加者：43名





「フレンドシップサンデー」

7月29日

高橋明美



大治グレースチャペルの服部真光牧師をお迎えして、「フレンドシップサンデー」を持ちました。

エペソ人への手紙2章10節から「いのちありがとう」と題し、御言葉を取り次いでくださいましたが、石巻教会の実情(御高齢で未信者の方々)を覚え、プロジェクターを使って、分かりやすく語っていただきました。

『教会に行くと、「みんな罪人だ」と言われます。しかし、「そんなに悪い事はしていないのに」という思いもあります。そもそも、罪とは何なのか？

罪とは、「的外れ」という意味です。では、何が的外れなのか。それは、この世界をお造りになった神が、「あなたは高価で尊い」と言ってくださっているにもかかわらず、「自分は価値がない人間だ」と自己卑下していること、それが的外れであり、罪なのです。

人間のからだの仕組みを注意深く見るならば、偶然にできたのではないことが分かります。緻密な設計者によって造られたのでなければ、正確、かつ精密な動きはできないからです。信じるとは、私たちを造られたこの神を信じることです。

人は、死ぬ時のことを、「息を引き取る」と言いますが、誰が引き取るのですか？

私たちを造られた神が、私たちを引き取って下さるのです。

今日はまだ「イエス・キリスト」の名前が出ていませんが、この続きは10月に…。』

メッセージを聞かれた方々の顔が明るく笑顔になり、楽しい昼食の時間を一緒に過ごし、皆さん元気に帰って行かれました。

10月は、服部先生をお招きして石巻教会設立4周年記念礼拝を計画しています。

すでに、服部先生が10月の案内をして下さり、皆さん「続きを聞きたい」と前向きでした。

☆礼拝人数：29名

☆石巻宣教支援会へのご支援と、お祈りを心から感謝します。